

感染症情報 11月21日～27日

府下小児科196医療機関(堺市19)から

①感染性胃腸炎	587例(堺市	72例)
②手足口病	170例(堺市	26例)
③溶連菌感染症	89例(堺市	3例)
④ヘルパンギーナ	72例(堺市	4例)
⑤突発性発疹	47例(堺市	1例)

府下小児科300医療機関(堺市29)から

インフルエンザ	148例(堺市	20例)
---------	---------	------

前週比1.7%減の1,067件の報告数であった。感染性胃腸炎が府下で前週比3%増、堺市で前週55例→今回72例であった。堺市の定点当たり3.79。手足口病が府下では10%減、堺市で前回23例→今回26例であった。溶連菌感染症が府下で7%増、堺市で前週・今回とも3例であった。ヘルパンギーナが府下で15%減、堺市は前週5例→今回4例であった。

インフルエンザが府下で前週154例→今回148例で4%減。堺市では前週12例→今回20例であった。定点あたりは大阪府で0.49で、堺市で0.69である。

指定感染症:

【大阪府の推移】(患者報告数:大阪府感染症情報センター、陽性率:大阪府)

報告数	11/7～11/13	+24,660例	累計2,212,175例に、
	11/14～11/20	+27,532例	累計2,239,707例に、
	11/21～11/27	+33,485例	累計2,273,192例になっていた。
陽性率	11/9～11/15	123,345検査中、	25,680件陽性、陽性率20.8%、
	11/16～11/22	120,622検査中、	28,767件陽性、陽性率23.8%、
	11/23～11/29	119,468検査中、	34,263件陽性、陽性率28.7%

【堺市の推移】(9月27日から大阪府は堺市の陽性者数、総数を公表しなくなった。比較できるように9月12日の週から遡って、堺市発表の陽性者数を使い、これまでの累計を表している)

陽性者数	11/7～11/13	+1,947例	累計は185,810例であった。
	11/14～11/20	+2,001例	累計は187,811例であった。
	11/21～11/27	+2,394例	累計は190,205例であった。
陽性率	11/10～11/16	10,728検査中、	1,980件陽性、陽性率18.5%、
	11/17～11/23	9,577検査中、	2,195件陽性、陽性率22.9%、
	11/24～11/30	9,584検査中、	2,451件陽性、陽性率25.6%

麻疹や風疹の報告はなかった。